

平成27年度  
FDシンポジウム

## 教職実践演習からみた学生の姿

教育学部学校教育 小田 哲志

## 【担当した授業その1】

### 第3回 授業内容

- 心に残っている教師の言葉を基に教師の思いをどう伝えるか、考える

### 第3回 授業後の課題

- 最初の参観日で児童生徒、保護者を前に所信表明3分程度のスピーチ原稿を作る

## 第3回 心に響く教師の言葉(授業展開)

導入:アニメ登場人物の言葉を見て話し合う。

心に残る教師の言葉

学習課題 教師の思いをどのように伝えればいいのか考えよう

学習活動	言葉の効果	目標
1		○ 自己肯定感を高める
2		○ 行動を後押しする
3		○ 反省し促し行動を修正する
		○ 雰囲気・士気を高める

まとめ 教師の言葉の大切さを考える  
なぜ、違いが起こるのか考える  
よい言葉かけをするためには...

## 第3回 心に響く教師の言葉(第5回配布資料)

- 誰にでも響く言葉とその人にしか響かない言葉がある。

### 伝え方(方向性・本気度)

#### 教師の表現力

言葉・文章、論理的・情意的  
意識的・無意識的、準備済・偶然性  
直接的・婉曲・寓意的(くうい)・反語的  
イントネーション、語調、声のトーン、  
速さ、間、反復、目線、姿勢

### 児童・生徒力

受けての構え  
発達段階・理解力  
意外性・納得感  
経験値  
性格  
捉え方

### 教師力・人間力

教師としての資質  
事前準備  
とっさのひらめき・発想力、  
人生経験、自己開示  
人間性  
人間関係  
教育観  
人生観

言語情報 (Verbal) - 話す言葉  
そのものの意味 ...7%



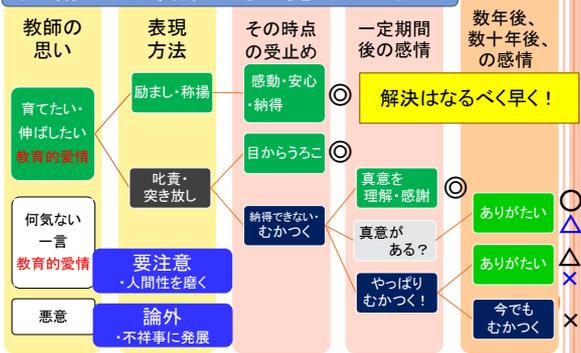
### 教師と児童生徒の関係性

人間関係・信頼関係  
環境・シチュエーション、タイミング・適宜性



## 第3回 心に響く教師の言葉(第5回配布資料)

- 傷ついた言葉の方が覚えている？



## 【担当した授業その2】

### 第5・8・9回 授業内容

- 学校裏サイト、いじめ問題など学校教育に関する課題について指導法を考える

#### 【与えられた事例】

- (1)最高学年の担任 (2)運動会2週間前
- (3)立候補により史上初の女子団長が選出された
- (4)団長は、語気荒く熱弁をふるい、団を鼓舞した
- (5)団がまとまらず不満の声が出始めた
- (6)ネット、ラインに「あいつむかつく」等のコメントを確認
- (7)本人からの相談はない

- 1) グループで「指導の具体案/授業案」を検討し意見発表
- 2) 他の班によるブラッシュアップ
- 3) 10分間で授業の実施し再検討

計3コマ

## 第5, 8, 9回学校教育の諸課題への対応 (第8回配布資料)

指導方針をしっかりと立てて問題に対応しよう

### 1 問題の整理

- 1 ネットいじめへの対応
- 2 人間関係への対応
  - ① リーダーへの指導、② 取り巻く児童生徒の指導
  - ③ 学級全体への指導
- 3 応援団の運営内容への対応

### 2 指導方針の検討

- 1 いじめ対応か、未然防止か
- 2 特に、取り巻く児童生徒へのいじめない指導がポイント
- 3 自治的活動が適切に行われているか？練習計画、組織化に助言

### 3 教師の役割分担

- 1 生徒指導主事、学年主任等との協力
- 2 リーダーサイド、反リーダーサイドに共に教師が関わる協力体制
- 3 学級担任の親身なかかわり



## 第5, 8, 9回学校教育の諸課題への対応 (第9回配布資料)

ネットに関する指導で最低限抑えておくこと

「友達のみ公開」にしても……

スクリーンタイムから写真が投稿される

個人が特定される

学校: XXX中学校  
学年: 1年  
氏名: 山田花子  
年齢: 14歳  
性別: 女  
住所: XXX-XX-XX-1234-5678  
電話番号: 03-XXXX-XXXX

短時間で個人情報が探し出される

兄弟

その言葉を今、友達、教師、家族の前でもう一度、言えますか？

## 学校教育講座の教員に聞きました！

### 【成果】

- 学生は熱心によく取り組んでいる(逆の意見もあり)
- 既習の授業で学んだ知見を、統合的に議論している(逆もあり)
- 小集団で議論することで様々な考え方を共有できる
- 内外講師による講義は、学校教育の今日的課題について網羅し、最低限の理解を担保している
- 意欲のある学生には最終的な実践力育成として本時が機能し意欲化が図られている
- 指導案等が準備されていることで、同質の授業が提供できる
- DPは適切
- 課題もあるが、これ以上のことをするアイデアがない
- グループワークやムードルを利用した課題提出を実施する機会を教員が広く持つという点で、大学教員の能力向上に役立つ
- きちんと貢献できているのか、これまでの指導の在り方を振り返るよい機会となっている

## 学校教育講座の教員に聞きました！

### 【課題】

- 意欲に差があり、活動が中途半端になり意欲低下につながる
- 大人数の講演、VTR授業を学生が集中しているのが疑問
- 「事例検討」では、解決の糸口としてやる気・気持ちの部分が焦点化され、方法や手続きへのアドバイス等の議論がなされない(支援だけでは伸びない、より良い指導ができなければ……)
- 事例が1つのみ、内容が複雑、発表時間が短い
- レポート課題が多く、細やかなフィードバックができない
- レポートの内容が感想に留まっているのが残念である
- レポート課題とDPとの整合性はどうか
- 効率的体系的に進めるためのセンターの先生の負担が大きい
- 教職に適性を欠く学生でも合格させる現状に矛盾を感じる
- 教員免許取得者と教採受験者の大幅なずれをどうつめるか
- 文科省からの依頼によりやっているという印象が強い

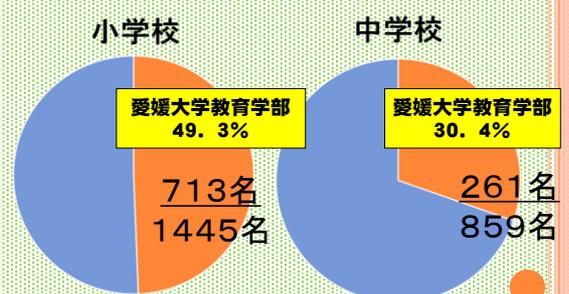
## 学校教育講座の教員に聞きました！

### 【教職実践演習に対するアイデア】

- 1 単純な事例にする
- 2 事例を増やし、各班が異なった事例に取り組む
- 3 道徳、特活(学級活動)、クラブ・委員会活動、通信簿・指導要録、展掲示、朝・夕学活、清掃、給食等の運営等学級担任としての業務を丁寧に確認する
- 4 レポート量を減らし、評価にかかる時間を縮減する
- 5 既習の知見を動員して教育論を構築するようなレポート課題の検討を行う
- 6 講師の論じる内容を超える提案や意見を書かせたい(講義に対してクリティカルに書かせてもよい)
- 7 教職への強い思いを確認するなど、リフレクションディ等での指導を通して、今後さらに入口のコントロールを行う(\*しっかり指導している学部もある)

## 松山市内の教員に聞きました！

あなたの出身大学・学部は？



※分子はH27年度愛媛大学教育学部同窓会、分母はH27年度松山市教委の各調査による

## 松山市教育委員会指導主事に聞きました！

生徒指導主事の資質とは？

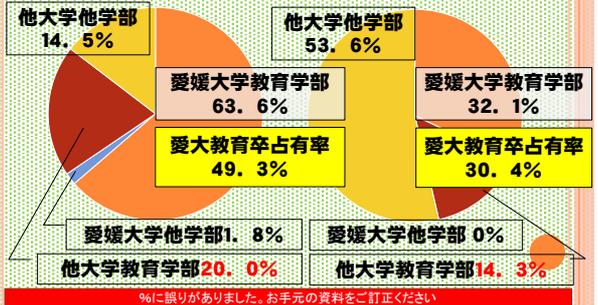
- ・ **コーディネート力③**
- ・ **コミュニケーション力③**
- ・ **授業力②・ 忍耐力②・ 洞察力②**
- ・ **発達障害の理解と支援・ 学級経営力**
- ・ **事務処理能力・ 情報収集能力**
- ・ **法令への対応力・ 観察力・ 保護者対応能力**
- ・ **教育的愛情・ 情熱・ 協調性**
- ・ **計画性・ 先見性**

愛媛大学教育学部同窓生にこのような力が果たして備わっているのか？

## 松山市内生徒指導主事に聞きました！

あなたの出身大学・学部は？ (回答率100%)

小学校(55名) 中学校(28名)



## 松山市内の校長先生に聞きました！

集計の仕方

校長1	○管理職や先輩教職員の指導助言を素直に受け止めることができる <b>謙虚な心</b> ○組織の一員として他とよく協力できる <b>協調性</b> ○ <b>学級経営力</b> や <b>授業実践力</b>
校長2	・ <b>コミュニケーション能力</b> と <b>寛容性</b> (教職員はもとより、保護者や地域との人間関係が築けるように、また多様な意見に対して対応できるように)
校長3	<b>困難に立ち向かう力</b> や <b>態度</b> <b>人間関係</b> に関わる <b>資質・能力</b>

謙虚さ  
協調性  
学級経営力  
授業実践力  
コミュニケーション能力  
寛容性  
困難に立ち向かう態度  
人間関係能力

## 松山市内の校長先生に聞きました！

学校現場が望む人材とは？ (人間力)

社会性・常識・教養	挑戦チャレンジ精神	言葉づかい
寛容性	積極性	向上心
謙虚さ	情熱	気配り
マナー・モラル	柔軟性	組織貢献力・忠孝
忍耐力・	困難に立ち向かう態度・	自然の中で生き抜く力
乗り越える力	あきらめない心	人が好き
使命感	元氣・気概	教師としての適性
学び続ける意欲	人間的魅力・人間性	多面性
行動力・実行力	創造性・発想	第一印象のよさ
礼儀・礼節	誠実さ	視野
責任感	前向きな態度	自らの考えを持つ
主体性	得意技	奉仕精神
メタ認知能力	想像力	
あいさつ・はい・笑顔	受容性	

計38項目

## 松山市内の校長先生に聞きました！

学校現場が望む人材とは？ (教師力)

コミュニケーション能力・対話力	人権教育
人間関係力・人間関係調整力	失敗に学ぶ・活かす
教育相談力・傾聴力・聞く力	自己肯定感
教育的愛情	子どものよさを感じる力
特別支援力	教師の幸福感
協調性・協働性	教師としての基軸
共感的理解力・感受性	
公務員としての自覚	
教育公務員としての自覚	
課題追究力	
なぜ学ぶのか・学習観	
問題解決能力	
見通す力	
児童生徒と語り遊ぶ力	

計19項目

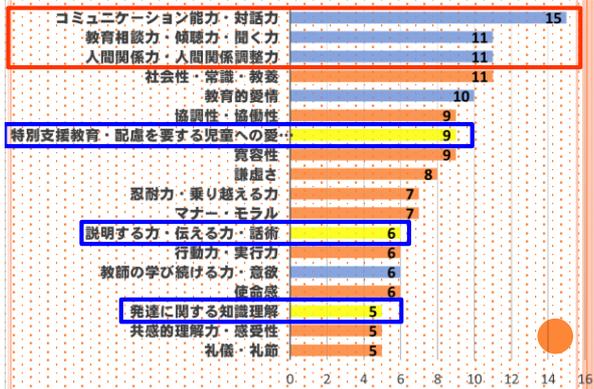
## 松山市内の校長先生に聞きました！

学校現場が望む人材とは？ (教育技術)

説明する力・伝える力・話術	学校関係法令
発達に関する知識理解	専門的知識
生徒指導力	<b>レクレーション指導力・集団行動</b>
教科指導力・授業実践力	児童生徒理解
学級経営能力	危機管理意識
<b>板書力</b>	<b>演劇・合唱への挑戦</b>
会話・表現力・アサーティブ	英語力
<b>部活指導力・運営力</b>	いじめ理解
保護者との対応力	アンガーマネジメント
児童生徒の学び方・学習習慣	不登校理解
時間管理能力	時代の流れ
言葉かけ	
<b>学校現場の理解</b>	

計24項目

## 松山市内の校長先生に聞きました！



## 【結果と考察】松山市内の校長先生に聞きました！

- 1 コミュニケーション能力等、人間関係を築く能力が必要だと考えている  
⇒同僚や保護者との対話力(傾聴力)
- 2 人間として、社会人として備えておくべき力についても、強く求めている  
⇒日本人全体のモラルも低下。どう育てるか？
- 3 教科に関する要望は案外少ない  
⇒大学教育の成果  
わかりやすい説明力、板書力向上が今後の課題
- 4 特別支援教育力、発達に関する知識の理解を望んでいる。  
⇒発達障害等、学級には様々な障害を抱える児童生徒の指導に悩まされている現状がある？

## どのような学生を育てていけばよいのか

### 【強み】

- 課題に対して、**真摯**に取り組んでいる
- 何事にも**まじめ**で丁寧に取り組むことが得意であり、バランス感覚も備えている
- **温かな人間関係**や**サポートティブな地域と学校**に支えられた学生生活を経験している
- 国際交流やスポーツ、その他のサークルなど特定の分野に深い造詣をもった学生が多く存在し**互いに刺激**を受けている
- 教職を目指す学生にとっては**周囲からのエンパワメントも多く、目標を維持しやすい状態**にある
- 先生方がそれぞれの専門領域でおこなわれる活動に学生を巻き込んでおり、**やる気があれば豊富な経験**が持てる
- **理科教育**で行われている研究会、**海外教育実習**や**地域連携実習**など、**体育会の活動**など、**多様な経験**が保障されており、**資質能力開発のミニマム保障**が行われている

## どのような学生を育てていけばよいのか

### 【弱み】

- 自己主張がなく、**リーダー性**に欠ける
- 自らの経験や学習の蓄積を**自分の言葉で伝えることが苦手**である
- **教員になりたいという意欲に乏しい**学生も入学している
- 大学での豊かな学びよりも「現役で教職につく・単位をとる」ことが大切だと考える学生が増えている  
⇒引き続き採用がままならないことで致し方ない？  
⇒単位をとることよりも中身に興味を持つ授業ができる力量をまずは教師自身が身に付け、講義等で質問をする文化を培っていけるよう貢献したい

## どのような学生を育てていけばよいのか

- 現在、**愛媛教育の中核を愛媛大学同窓生が担っている**状況から、**本学教育の方向性は誤っていない**

### 【人材育成に望むこと】

- 1 **近い将来、教職に就く覚悟**を持たせる
  - \* 教師として、児童生徒に要求することを学生自身が実践する、リタイアできる仕組みを担保しつつ...
- 2 **多様な体験・学生生活経験**
  - \* 学生の意欲化を図る努力を継続
- 3 **語ること、聞くことの重視**
  - \* 教師生活はほとんどが聞く、話す
- 4 **現代的課題への対応**(不易と流行)
  - \* 特に**流行、機器、新しい学問**等